

Link

クジシ と アナタ と ナニカ を ツナグ

Link 久慈市中高生向け広報紙 vol.6

ジモト学のススメ

三船十段ってどんな人？

POLARIS

兼田 日向子さん

誘致企業ガイド

東北王子運送株式会社久慈営業所

イチバンボシ！

三上 美純さん

市内を一望できる小高い丘にある「巽山公園」。春には桜の名所としても有名で、夜にはライトアップされています。昭和33年に、現在の大型遊具周辺に「三船記念館」が設立。(平成2年に現在の場所に移転し「三船十段記念館に改称)これまで多くの柔道選手を輩出してきました。

柔道の神様と

よばれた男

三船 久蔵



空気投げ（隅落とし）を披露する久蔵

強さの秘密

この強さには、何か秘密があるにちがいない！ 久蔵はなぜここまで強かったの？



久蔵は背丈は小さいけれど、足が長かったんだ。柔道は、足が長いと有利な技が多いんだよ。それに久蔵は一つの得意技で相手を倒すタイプではなく、いろいろな技を使いこなして相手を倒すタイプだったんだ。

力だけではなく、技で相手を倒していたんだね。まさに「柔よく剛を制す」だね。



久蔵は、「球車」「大車」など生涯で多くの技を生み出しているんだ。その中でももっとも有名なのが「空気投げ」（隅落とし）。この技は、力任せに相手を倒すのではなく、相手の力と動きを読みきって、一瞬の体さばきによって投げる技なんだ。実践でこの技を使ったのは、久蔵ただ一人とされているんだ！

晩年の久蔵

若い時の強さがすごいのは分かったよ。久蔵は年をとっても強かったの？



久蔵は50歳を超えても、強さを維持していたんだ。昭和9年（1934）、久蔵が51歳、8段のときに、天覧試合があったんだよ。久蔵は試合を前に、肺炎になってしまい、当日は39℃の高熱だったといわれているんだ。その中で、田畑昇太郎8段を相手に、すばらしい模範乱取を披露し「実践日本一」と呼ばれるようになったんだ。

その後も、柔道の発展に尽力し、女子柔道の普及や柔道の国際化など柔道界に多くの貢献をしたんだ。昭和20年には講道館10段に昇進。現在でも10段に昇進した人は世界で15人しかいないんだ。

昭和29年（1954）には、久蔵市名誉市民に推戴。昭和40年（1965）に82歳で亡くなるまで、柔道家でありつづけたんだ。

講道館入門

すごい！ とても強かったんだね！ 中学校卒業後は、どんな道に進んだの？



明治36年（1903）久蔵は、仙台第二中学校を卒業後、上京して東京専門学校（現・早稲田大学）に入学したんだ。そして柔道の名門「講道館」に入門。さらに、柔道の名人として知られていた、横山作次郎に弟子入りしたんだ。

明治37年（1904）に初段となり、その後異例のスピードで昇段していくんだよ。

明治39年（1906）3段になった久蔵は、師の横山から免許皆伝をもらい、柔道家を志すようになったんだよ。

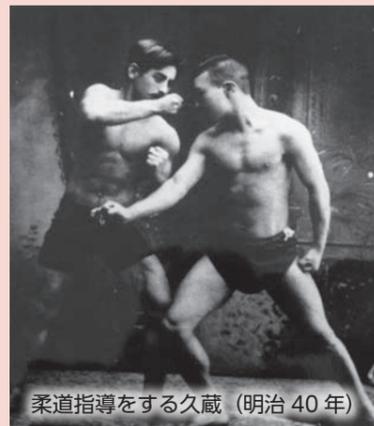
講道館に入って、強さに磨きがかかったんだね。久蔵みたいに強い柔道家はいなかったの？



久蔵にもライバルがいたんだ。久蔵より4歳年下で、身長179cm、体重98kgと大柄な「徳三宝」。久蔵と対照的なライバルとの稽古により、巨漢を倒すにはどうしたらよいか研究したんだ。そういった創意工夫の結果、久蔵はさらに技に磨きをかけ、昇段していくんだよ。

明治42年（1909）には5段に昇段。当時の5段は、現代と違い日本中に数えるほどしかいなかったんだ。

その後、徳三宝は謹慎処分を受け、講道館を去るんだけど、二人の友情は終生続いたんだよ。



柔道指導をする久蔵（明治40年）

三船久蔵とはどんな人？

三船十段っていう名前は聞いたことがあるけれど、どんな人なの？



三船十段は、三船久蔵の呼び名なんだ。久蔵は「柔道の父」と呼ばれる「嘉納治五郎」が創設した講道館柔道で、最高位の10段になった柔道家。身長159cm、体重55kgと小柄な体格ながら、自分より大きな相手を簡単に投げ飛ばすほど強く「柔道の神様」とも呼ばれているんだよ。

そんなに強い柔道家なんだ！ その人が久慈出身なの？ 久慈ではどんな生活をしていただろう？



久蔵は明治16年（1883）に久慈市の二十八日町で生まれたんだ。（当時は久慈町）家は米問屋を営んでいて、7人兄弟の末っ子だったんだよ。

子どもの頃は、わんぱくでガキ大将だったそうだよ。あまりのわんぱくぶりに手を焼いた父親は、教育のために久蔵が小学校を卒業した後、郡役所（現在の市役所）で働かせたんだ。でも、仕事が嫌になって、3週間ほどでやめてしまったんだ。

柔道との出会い

とてもわんぱくだったんだね。幼いころは柔道をしていないみたいだけど、いつから柔道を始めたの？



郡役所をやめた後、久蔵は猛勉強して、名門の仙台第二中学校に入学するんだ。そこで高校生の柔道の試合を見て、柔道を始めたいと思ったんだよ。

でも、二中には柔道部がなく、久蔵は校長先生を説得して柔道部を作ったんだ。久蔵は高校生との15人ずつの勝ち抜き戦で、11人抜きしたんだよ。今の時代でいうと、強豪大学の柔道部に、高校生が挑戦して勝つような衝撃的な出来事だったんだ。

ジモト学のススメ



三船十段ってどんな人？

三船久蔵は、三船十段の名でも知られ「柔道の神様」として有名です。しかし、どんな人なのか詳しく知ってる人は、あまりいないのでは？ 今回はそんな三船十段こと三船久蔵のことを紹介します。

さらに知りたい人は！

三船十段記念館



■川貫5-20-230

☎53-2210

三船久蔵の生涯や業績を紹介しています。

開館時間…9時～16時30分

休館日…月曜日、国民の祝日、毎月末火曜日、年末・年始

久慈市立図書館



■新中の橋5-28-4

☎53-4605

さまざまな本が貸し出しされています。

開館時間…9時～19時

※土、日、祝日9時～17時

休館日…月曜日

※祝日の場合は翌日

■参考文献

▶嶋津義忠『「柔道の神様」とよばれた男』▶三好京三「琥珀の技」▶泉秀樹・ひおあきら・清水孝一「まんが岩手人物シリーズ2 三船久蔵」



晩年の久蔵



久蔵と郁子夫人



筆を走らせる久蔵



生家跡に設置された胸像



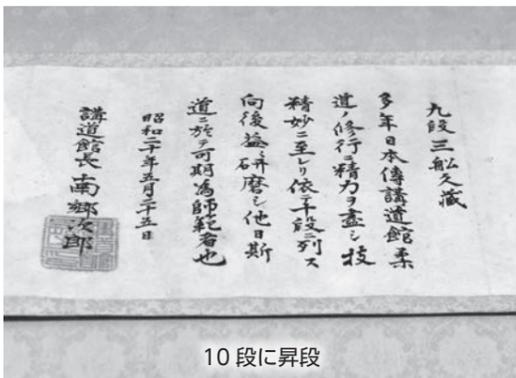
岩手県スポーツ少年団柔道大会で好成績を残した三船十段記念館柔道スポーツ少年団



久蔵が書いた「文武一道」



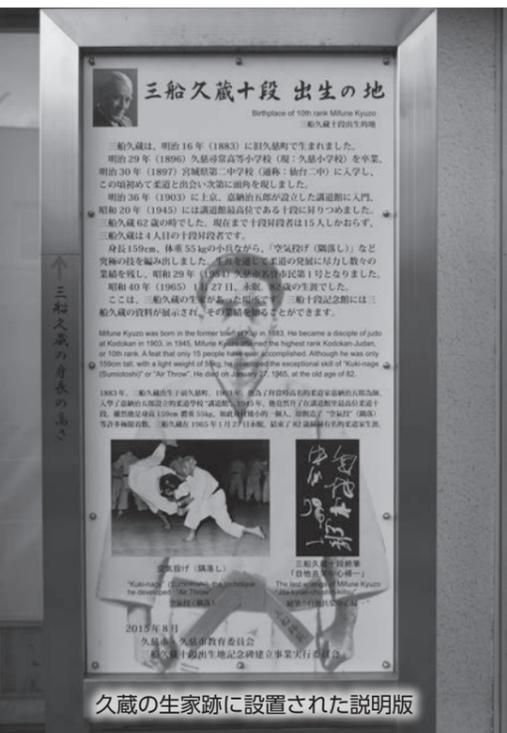
勲二等瑞宝章



10段に昇段



日本教育書道連盟の5段検定合格証書



久蔵の生家跡に設置された説明版

技は芸術であり 文武は一道である

久蔵は、事あるごとに「技は芸術であり、文武は一道である」と言っていたそうです。「武」のみならず「文」にも力を入れていました。

将棋や書道も名人級

久蔵は柔道以外にも、才能を発揮しています。子どものころから興味を抱いていた将棋もその一つ。手作りの駒で将棋を指していたほど、将棋好きでした。実力も相当なもので、昭和28年には日本将棋連盟から3段を授与されるほどでした。平常心、先を見通す眼力、集中力など、柔道を極めるものにとって欠かすことのできない精神力の多くを、将棋から学んだといわれています。

書道もかなりの腕前で、多くの作品を残しています。

久蔵は「柔道は動の世界であるが、人間は動だけでは

調和がとれない。静の境地に入って考える習慣をつけなければならぬ」と、静と動の調和を図っていました。この静を鍛えるために書道に力を入れていたといわれています。

昭和30年には、日本教室書道連盟から5段を授与されています。

文武一道

久蔵の書に「文武一道」というものがあります。この言葉には「よく文武は両道といわれ、文と武が並行して伴わなければならない」と言われているが、私は柔道においては文武一道でなければならないと思っっている。文のない武は真の武ではなく、武のない文は真の文ではない。これは文武を二つに分けて考えている結果で、文武は分けられるものではない」という久蔵の思いが込められています。

久蔵と郁子夫人

大正元年（1912）、久蔵は29歳のときに、8歳年下の郁子夫人と結婚。2人の初対面は結婚式当日だったそうです。

「三船久蔵の十段は、先生の5段に奥さんの5段、二人合わせて10段だ」と門下生の一人が語るように、柔道一筋に生きた久蔵の陰には、しっかりと家庭を守り、夫を精神面から支え続けた郁子夫人の内助がありました。久蔵も郁子夫人に全幅の信頼をおき、新しい技をあみだすと、真っ先に郁子夫人に説明して意見を求めたそうです。

郁子夫人や娘の絢子も、久蔵の手ほどきで柔道をたしな

みました。久蔵は講道館でも、女子柔道の普及に力を尽くし、女子柔道の要点をまとめた「講道館女子護身法」を作りました。

受けつがれる精神

久蔵は、柔道の発展や普及に多大な貢献をしたことが認められ、久慈市名誉市民第1号や文化功労者、勲二等瑞宝章など数多くの栄誉ある表彰を受けています。

柔道が盛んな久慈市。この背景には、近代柔道の基礎を築き、講道館の最高位である10段にまで上り詰めた、久蔵の力があります。毎日、稽古に励む道場生には、久蔵の「文武一道」の精神がしっかりと受け継がれています。



熊谷 好徳さん(小久慈) 三船十段記念館 館長

三船十段記念館

三船十段記念館では、柔道をはじめ将棋や書道など、三船十段の生涯や業績を紹介しています。展示室には、柔道着や筆、愛用品を展示。ビデオ・モニターでは、当時の貴重な映像を紹介しています。

年間1200人から1300人が来場するのです。遠方からの来場者が多いです。観光客ももちろん来場しますが、記念館を目的にしている人も多く、三船十段の偉大さを改めて感じています。

三船久蔵の凄さ

十段の名のとおり、三船十段は柔道の神様。記念館では久蔵が技を披露している映像を上映しているのですが、そのときの久蔵はなんと70歳超。到底まねできるような動きではありません。

素晴らしい練習環境

記念館の道場は東北でも最高レベルの練習環境だと思えます。他県の団体も練習しに道場を訪れています。市民体育館では、有名選手を招いての柔道教室や東北から強豪校が集まる大会なども開催しています。

記念館で柔道に励んだ子どもたちも、大活躍しています。過去には全国大会優勝者や上位入賞者もいますし、現在の道場生たちも今年の2月に開催された「第41回岩手県スポーツ少年団柔道大会」で団体優勝。見事全国大会の切符を手に入れました。

今後の期待

柔道の競技人口は久慈だけではなく全国的に減ってきています。競技人口も増えてほしいですが、みんなが長く柔道が続けてくれればと思っています。将来、三船十段や久慈出身で世界チャンピオンになった柏崎克彦選手のような世界に通用するような選手が、久蔵からまた生まれてくれればと願っています。

研修を終えて



歓迎レセプションで長中ソーランを披露



目標にもあった「どんどん失敗」を経験したことで、以前よりも積極さが身についたと思います。伝えたいことが伝わらないことも多かったのですが、もっと英語を学習します。また、ホストファミリーのもとに行きたいです。

小関 夏海さん (久慈高等学校)



現地の雰囲気や文化、生活スタイルを学べたことが大きい収穫だった。生の英語に触れることで、自分の英語力の現状を知ることができ、課題も発見できました。今後、学校生活の中で英語力を向上できるよう頑張ります。

西米 雄大さん (久慈東高等学校)



失敗を恐れずに挑戦できたと思います。2カ月前に知り合ったメンバーだけれど、テーマどおり全員で団結して努力できました。この研修が終わりではなく、成果を学校や地域に広めていけるよう取り組んでいきたいです。

大粒来 美咲さん (久慈中学校)



日本とアメリカの生活・文化の違いやマナーを学ぶことができました。リスニングやコミュニケーション能力も向上。英語の知識が、まだ足りないと感じました。今回学んだことを、これからは活かしていきたいです。

小森 真奈さん (長内中学校)



自分から積極的に笑顔で話しかけることが、他言語の人とかかわるときに大切だと学びました。久慈市とフランクリンの関係性をより良いものにしていけるように、今回学んできたことを伝えて協力していきます。

宮本 美幸さん (大川目中学校)



コミュニケーション能力の大切さを改めて感じました。何かを聞かれたとき、自分の意見を言うことができたし、アメリカで英語が通じてうれしかったです。ホストファミリーとの生活は忘れられない4日間となりました。

小森 陽さん (侍浜中学校)



ホームステイでは、家族と離れ、知らない人と家族のように暮らすことに、最初は緊張したけれど楽しく過ごすことができました。初日には聞き取れなかった英語も、10日後には、少し聞き取れるようになりました。

中野 真耶さん (宇部中学校)



日本の礼儀・作法を重んじる文化、アメリカの多様性を受け入れる文化、2つの良さに気付くことができました。研修で人生の価値観が180°変わりました。久慈市、日本、そして私の夢に生かせるように頑張ります。

大上 利孝さん (山形中学校)



ニューヨークといえば自由の女神！



USA ?



フランクリン市庁舎で記念撮影する派遣団



アレン先生の銅像と記念撮影



ホストファミリーに別れを告げる派遣団

1月8日から17日にかけての10日間、市内の中生8人と引率者3人で構成される派遣団が、ニューヨークや姉妹都市のフランクリンで研修を行いました。
今回の研修のテーマは「One For All, All For One」。派遣団は、市役所で行われた出発式で、フランクリン市・久慈市姉妹都市親善大使に任命。市役所を出発し、成田空港からシカゴ・オヘア空港を経由し、インディアナポリス空港に到着。9日にはフランクリン市長への表敬訪問や小学校、フランクリン市内を見学しました。見学後には、歓迎レセプションも開催され、歓迎のお礼に長中ソーランを披露。ホストファミリーと初対面し、同日から13日まで4泊5日のホームステイが始まりました。

10日と11日は、市内の中学校・高校で授業見学や文化・スポーツ交流を実施しました。日本文化の折り紙を教え、アメリカの子どもたちは大喜び。さまざまな交流を通じ五感で日米の文化の違いを学びました。13日の朝には、フランクリンからニューヨークに移動。5日間生活を共にしたファミリーとの別れに、派遣団の目からも涙がこぼれ落ちました。
ニューヨークに到着した一行は、タイムズスクエアやメトロポリタン美術館、9・11メモリアルミュージアムを見学し、行った人にしか分からない空気を感ずきました。
17日に大勢に出迎えられる役所に到着した派遣団一行。その姿は出発前よりも、ひと回りもふた回りも大きく成長したように見えました。

One For All All For One

平成30年度久慈市中生海外派遣研修事業



インディアナ州
フランクリン



フランクリンの中学生徒記念撮影



折り紙は大人気



みかみ はすみ
三上 美純さん (17)

Profile

東大阪大学敬愛高等学校 空手道部

第2回清州城信長杯争奪空手道大会 組手女子-59kg級 第3位

第38回近畿高等学校空手道大会 組手女子団体 第5位

第7回和歌山ビックホール全国高等学校空手道大会 組手女子団体 優勝

夏井小学校 卒業

夏井中学校 卒業

高校から久慈を離れ、空手の名門東大阪大学敬愛高等学校に通う三上美純さん。空手を始めるきっかけや大阪での空手生活について聞きました。

■空手を始めたきっかけは？

5歳のときに父と一緒に空手を始めました。気弱な子だったらしいので、それを变えるためでした。

■久慈での空手の練習や成績は？

市内の空手団体に所属していたのですが、父が指導者として新たな団体を立ち上げたので、父と一緒に頑張ってきました。中学3年生のときには日本空手協会の全国大会でベスト8に入ることができました。

イチバンポシ!

■大阪の高校に通うきっかけは？

中学校2年生のときに出場した「はなます杯」という全国大会で、今の高校の監督に声をかけていただきました。高校の練習を見てすごいと感じ、ここで頑張ってみよう! と思って、進学を決めました。

■大阪での空手生活は？

練習の環境はとても良いです。監督も元世界チャンピオン。大阪で校内・府内を勝ち上がることはとても難しいのですが、周りのレベルが高いので、自分の成長につながっていると思います。

■家族への感謝

大阪に来てみて、技術力の差をすごく感じたのですが、基礎的なことや精神面は通用すると思いました。それを鍛えてくれた父には感謝しています。

■中高生のみなさんへ

自分はランニング練習など小さいことでも手を抜かないようにしていますし、普段の生活でも徳を積めるように行動しています。少しのことを積み重ねることで、自分に返ってくる。頑張ったら人生いいことが待っていると思います。一緒に頑張りましょう!



信長杯の賞状を掲げる三上さん(右から2人目)



ビックホール杯で団体優勝!



一步踏み出せば世界は変わる

全国の各大学のミスキャンパスの中から、さらにミスにふさわしいのは誰かを決定する「Miss of Miss Campus Queen Contest」で準グランプリに輝いた兼田日向子さん。横浜市立大学で国際教養を学びながら、テレビ・イベント出演などの芸能活動も行い、夢に向かって走り続けています。

久慈中学校を卒業後、久慈を離れ八戸高校へ進学。高校では勉学に励むとともに、合唱部に所属しました。2年生から部長を務め、東北大会での金賞受賞や全校大会へ出場。高校卒業後は横浜市立大学に進学しました。

コンテスト参加のきっかけは、実行委員会に声をかけられたこと。家族の後押しもあり出場を決意しました。コンテスト参加者としてさまざまなイベントに参加。学園祭などでの投票の結果、横浜市立大学でグランプリに輝きました。横浜市立大学の代表として、全国大学のコンテストにも参加。SNSでの情報発信や地元への応援も力になり、見事準グランプリに選ばれました。兼田さんは、コンテストを通じて、参加者からさまざまな話を聞き、アナウンサーになりたいという夢ができたそうです。

「一步踏み出すことはとても難しい! 中高生はいろいろと深く考えてしまうと思います。でも、その一步を踏み出せば世界が変わる!」と中高生にエールを送る兼田さん。その言葉には、人を元気づける不思議な力がありました。



Name

兼田 日向子さん
かねた・ひなこ (田屋町 20歳)

Profile

横浜市立大学 国際総合科学部
国際総合科学科 国際教養学系2年
Miss of Miss Campus Queen
Contest2018 準グランプリ
MissYCUcontest2017 グランプリ

久慈中学校 卒業
八戸高校 卒業

家事のバランスグラフ
赤と黒どっちが夫?どっちが妻?

出典:久慈市男女共同参画に関する意識調査

項目	主に夫が行う	同程度分担している	主に妻が行う
最終決定	15.2%	27.7%	51.2%
育児	0.4%	13.7%	62.5%
料理	7.0%	2.0%	84.3%
洗濯	8.2%	1.2%	85.1%
掃除	7.8%	3.1%	84.0%

true colors
さんかく
男女共同参画のすすめ

男女共同参画とは、男だから・女だからと性別で役割分担をするのではなく、個々の長所や個性など「その人らしさ」を活かして、みんなで協力していくことです

答えは...黒が夫 赤が妻

このグラフは、久慈市民を対象に行ったアンケート調査です。掃除や洗濯、食事のしたく、育児は主に妻が行っているのに対し、家庭の問題の最終決定は主に夫が行っており、男女で逆転していることが分かります。

男性が決定権をもち、女性はサポートする...これは本当に「当たり前」でしょうか。無意識のうちに、性別によって役割を固定していませんか? もちろん、家庭の状況や個人の能力によって適切なバランスは異なるので、一概に半分ずつにすればよいというものではありません。「当たり前」を取り払い、お互いのワークライフバランス(仕事と生活の調和)を大切にするために、家事のバランスについて、家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

誘致企業ガイド

東北王子運送株式会社久慈営業所

■代表者 久慈営業所 所長 奈良 聖一
■所在地 夏井町大崎14地割38-2
■事業内容 貨物自動車運送事業
■操業年 平成28年3月17日
■従業員数 21人(事務職:5人、運転手:16人)

運送業界で、国内有数の企業である福山通運(株)のグループ企業である東北王子運送(株)。三陸沿岸道路の整備などにより流通体系が変化したため、平成28年3月に、配送拠点となる久慈営業所が開所されました。

市内企業の配送の大部分を担っており、北上支店を通じて全国に商品が届けられています。配送で各家庭にも伺うので、地域見守り協定を久慈市と締結しています。また、引っ越しの配送時には、室内まで運ぶサービスを実施しています。転入された人が久慈を良いところだと思ってもらえるよう、誘致業として少しでもお役に立てればと思っています。

●ポイント 毎年ドライバーを募集しています。いろいろな人とふれあうことができる仕事。運転の技術はきっちり時間をかけて教育しますので、運転に自信がない人でも問題ありません。免取取得についても、中型・大型の免許取得費用を会社が負担しています。



*市では、地域経済の活性化や雇用の場の確保のために、さまざまな業種の会社が市内に立地してくれるように働きかけています。「誘致企業」は、この働きかけに応じて、市内に事業所などを立地した企業のことです。

上/大型・中型合わせて20台のトラックで商品を各地に運送しています 左下/ヤードは市内企業の商品が山積み 右下/トラックで運ばれてきた商品を仕分けるドライバー

久慈東高等学校 写真部 作品展



佐藤 麻衣さん



大崎 静咲さん



船山 凜さん



船山 凜さん



水上 悠羽さん



四役 蒼海さん



間峠 萌さん



小野寺 里奈さん



滝澤 美晴さん

平成30年度卒業生の作品含む

あなたの写真や動画で
久慈をPRしませんか？

Instagramで久慈の良さを
撮影した写真や動画に、ハッ
シュタグ「#久慈百景」をつ
けて投稿するだけ！



久慈市の情報はこちらから

久慈市では、SNSを活用してさまざま
な情報を発信しています。いち早く情
報を知りたい人は、ぜひフォローや友達
追加をお願いします。

twitter
https://twitter.com/city_kuji



フェイスブック
<https://ja-jp.facebook.com/portal.kuji/>



LINE @
<line://ti/p/%40qji6720n>

